

基調講演



八尋 俊英

シャープ株式会社

通信システム事業本部

副本部長（新規事業（コンテンツ）担当）

家電メーカーから考える日本発のクラウドサービスへの挑戦

プロフィール

現職務：通信システム事業本部 副本部長

兼 ネットワークサービス事業推進センター 所長

兼 サービス・ネットワーク推進室 室長

日本長期信用銀行にてテクノロジー関連の新規事業コンサルティングやプロジェクト・ファイナンスを経験、ロンドン大学にて法律修士号、コミュニケーション政策センターにてメディア政策論の修士号を取得後、1998年ソニー株式会社入社。通信サービスカンパニー事業企画室長としてネットワークを通じたコンテンツ、新サービス開発を目標とした戦略的出資業務、ソニー51%出資のコンテンツ配信ビジネスベンチャー、エー・アイ・アイ（株）のCOOとして韓ドラや声優WAVEといった新しいコンテンツ配信を実現。2005年経済産業省中途採用入省。商務情報政策局情報経済課企画官として次世代の情報サービス開発を目指した情報大航海プロジェクトを実施、必要な著作権改正やパーソナル情報利用ガイドライン整備に関わる。2007年7月同局情報処理振興課長、2010年9月大臣官房参事官を退職。2010年11月よりシャープ株式会社入社、2011年4月通信システム事業本部副本部長（新規事業・コンテンツ担当）。7月より現職。

講演概要

家電メーカーは、TVや機器の性能強化に目を奪われすぎていた10年を経て、クラウドの背景にあるブロードバンド化、ハードウェアにおけるソフトウェアの役割増大、生活者へのパワーシフト等環境変化について真剣に考えなおす時期を迎えている。

ガラパゴスは、コンピューティングパワーやソフトウェアからライフスタイルを変革させたいという憧憬ともいえるシャープのこだわりが、ザウルス、写メールの歴史を経て、サービスありきのものづくりへの挑戦でもある。

タブレットやスマートフォンを単なるデバイスと捉えず、欲しいサービスを受発信するUIに付加価値を求めているユーザへのサービス目線でクラウドを捉え、動き始めているソーシャル、新しい生活系サービスなどへの取り組みをご紹介、日本に期待されるコンテンツ&ソフトウェアのシナジーについていっしょに考えたい。

F2a

7月27日

11:00~12:20

会議室A+B+C